

LINE WORKS

PRESS RELEASE

「LINE WORKS ラジャー」、エフ・アール・シー社製業務用 無線アクセサリーを実装

デバイスの選択肢を増やし、従来型のトランシーバーに近い体験の提供が可能に

ビジネス現場のコミュニケーションツール「LINE WORKS」や各種 AI 製品を提供する LINE WORKS 株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：島岡 岳史）は、音声 AI を活用したスマホでトランシーバー「LINE WORKS ラジャー」の対応デバイス拡充に向けた取り組みとして、業務用無線アクセサリーとして定評のあるエフ・アール・シー社(本社:東京都、代表取締役:吉田 直貴)と協業し、イヤホンマイクを実装したことをお知らせいたします。



<https://line-works.com/products/roger/>

「LINE WORKS ラジャー」とは

「LINE WORKS ラジャー」は、音声 AI を活用した、スマートフォン上でトランシーバーのような音声コミュニケーションを実現するアプリです。スマートフォンと専用アプリがあればすぐに使い始めることができ、距離や使用シーンに関係なく、どこでも・いつでもつながります。オフィスなどでは「文字」で、現場では「声」で、といった状況に応じたコミュニケーション方法を柔軟に選択いただけます。

このたびの協業により、「LINE WORKS ラジャー」における、従来型のトランシーバー体験を維持するデバイスの選択肢が大幅に広がりました。

<対応デバイス>

- ・ AN-23 : 耳掛け型イヤホンマイク（タップ切替専用モデル）



動きの多い現場でも安定感のある耳かけタイプ

- ・ AN-24 : カナル型イヤホンマイク（タップ切替専用モデル）



遮音性に優れ、脱落しにくいカナルタイプ

- ・ AN-26 : タイピン型マイク（イヤホン別売り）（タップ切替専用モデル）



好みや利用シーンにあわせて様々なイヤホンの付け替えが可能なタイプ

- ・ AP-26：電池内蔵タイプピン型マイク（イヤホン別売り）（長押し・タップ切替兼用モデル）



イヤホンの付け替えに加えて、長押しの発話機能を搭載

<https://www.frc-net.co.jp/products/transceiver/AN-AP.html>

※長押し：ラジヤーで音声送信中はボタンを押し続ける方式

タップ切替：ラジヤーで音声送信を開始する際に一度ボタンを押し、終了する際に再度ボタンを押す方式

エフ・アール・シー社製デバイス対応の効果が期待されるシーン

1.接続するだけですぐに利用が可能

イヤホンを一般的な 3.5mm ジャックで接続するだけで、すぐにマイク・イヤホン・発話ボタンの動作が可能。

2.従来型のトランシーバーに近い利用体験

業務用無線アクセサリーとしての長年の実績を持つエフ・アール・シー社製のデバイスであるため、まるで従来型のトランシーバーのイヤホンマイクのような使用感で、「LINE WORKS ラジャー」の利用を実現。

3.バッテリー不要

イヤホンジャックに接続する方式のため、イヤホンマイク部分のバッテリー・充電が不要。

4.接続の安定性

有線接続であるため、無線特有の接続トラブルがなく、安定的に接続を実現。

今後も「LINE WORKS ラジャー」は、ヘッドセットやスピーカーマイク、スマートフォン、ウェアラブルデバイスなどとの連携を拡充していく予定です。

LINE WORKS 株式会社について

ビジネスコミュニケーションツール「LINE WORKS」、AI 製品、LINE WORKS プラットフォームを管理基盤とした LINE WORKS ファミリー製品を提供しています。

多種多様な業種やビジネスシーンを問わず現場の課題に寄り添えるサービス提供に取り組むと共に、最先端の AI 技術研究を通じ、AI 技術のさらなる社会実装を目指しています。

■会社概要

社名：LINE WORKS 株式会社

本社：東京都渋谷区桜丘町 1 番 1 号 渋谷サクラステージ SHIBUYA タワー23 階

設立：2015 年 6 月

代表者：島岡 岳史

資本金：55 億 2,000 万円

URL：<https://line-works.com/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。